



[AWS Black Belt Online Seminar]

AWS Cost Explorer

AWS Customer Service TCSA 中村一至

2020.1.29

AWS 公式 Webinar
<https://amzn.to/JPWebinar>



過去資料
<https://amzn.to/JPArchive>



自己紹介

中村 一至(なかむら かずし)

[所属/役割]

- Customer Service TCSA
- アカウントや料金に関するお問い合わせ担当

[好きなAWSサービス]

- AWS Cost Explorer
- AWSサポート



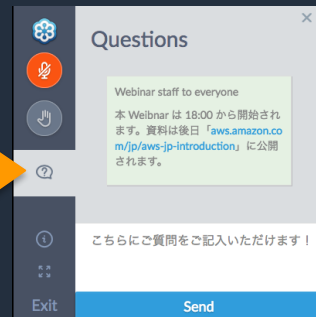
AWS Black Belt Online Seminar とは

「サービス別」「ソリューション別」「業種別」のそれぞれのテーマに分かれて、アマゾンウェブ サービス ジャパン株式会社が主催するオンラインセミナーシリーズです。

質問を投げることができます！

- 書き込んだ質問は、主催者にしか見えません
- 今後のロードマップに関するご質問は
お答えできませんのでご了承下さい

- ① 吹き出しをクリック
- ② 質問を入力
- ③ Sendをクリック



Twitter ハッシュタグは以下をご利用ください
#awsblackbelt

内容についての注意点

- 本資料では2020年1月29日時点のサービス内容および価格についてご説明しています。最新の情報はAWS公式ウェブサイト(<http://aws.amazon.com>)にてご確認ください。
- 資料作成には十分注意しておりますが、資料内の価格とAWS公式ウェブサイト記載の価格に相違があった場合、AWS公式ウェブサイトの価格を優先とさせていただきます。
- 価格は税抜表記となっています。日本居住者のお客様には別途消費税をご請求させていただきます。
- AWS does not offer binding price quotes. AWS pricing is publicly available and is subject to change in accordance with the AWS Customer Agreement available at <http://aws.amazon.com/agreement/>. Any pricing information included in this document is provided only as an estimate of usage charges for AWS services based on certain information that you have provided. Monthly charges will be based on your actual use of AWS services, and may vary from the estimates provided.

本セッションの目的

AWSコスト管理担当者が…

コスト分析ツールの
Cost Explorerを理解する

機能を理解することで…



コストを正しく把握できるようになる

最終的には…



コスト最適化を実現できるようになる

本日のアジェンダ

- Cost Explorerとは？
- Cost Explorerの開始方法
- Cost Explorerの機能
- 主な既存構成レポート
- 推奨事項
- Saving Plans
- 予約
- 設定
- ユースケース別のコスト確認方法
- まとめ

Cost Explorerとは？

Cost Explorerとは？



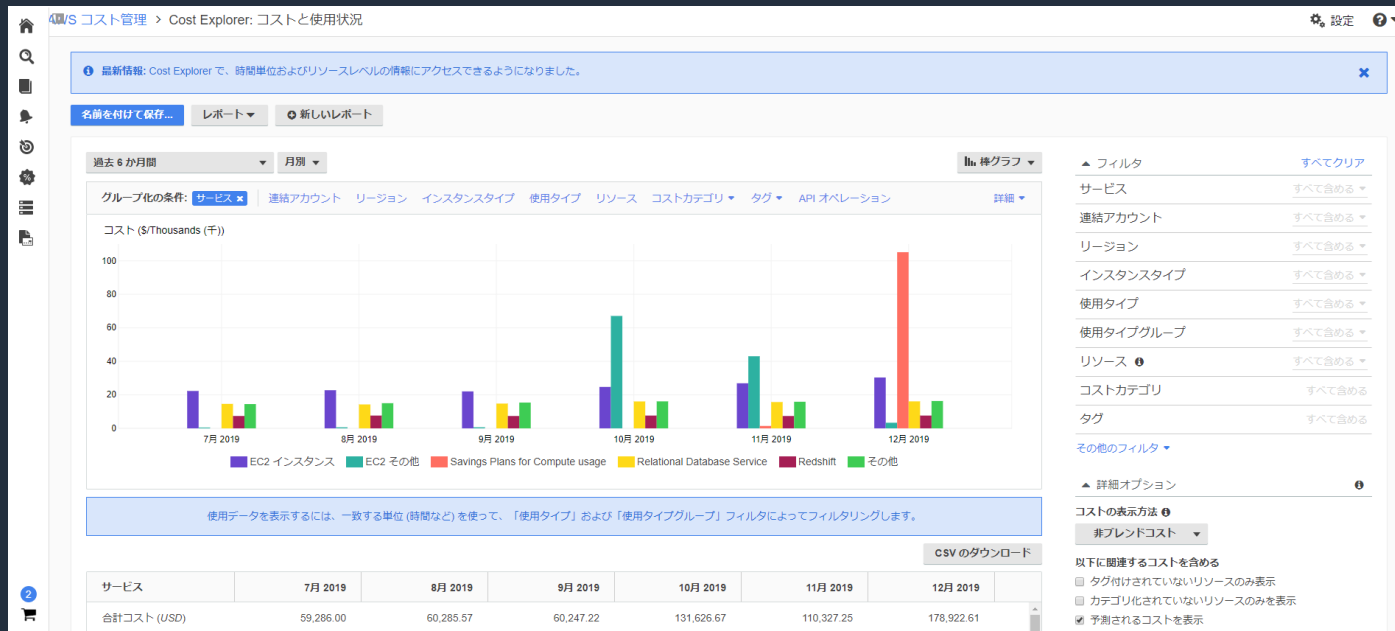
サービスごとの費用を
簡単に知りたい

システムや部門、プロジェクトごとに
利用料をグラフ化して知りたい

Cost Explorerにて実現できます！

Cost Explorerとは？

AWSリソースの使用量・使用料金を 可視化し確認・分析できるツール



Cost Explorerとは？

Cost Explorerでできること

- 最大過去13ヶ月分のAWSのコストを**グラフで可視化**
- **フィルター**や**グルーピング**によるカスタマイズ
 - メンバーアカウント毎のコスト分析
 - タグによるプロジェクト毎のコスト分析
- **リザーブドインスタンス(RI)**および**Savings Plans**の分析
 - コスト削減効果の確認
- **コスト最適化提案**の推奨
 - EC2リソースでの無駄遣いはないか
 - RIによるコスト削減の余地はないか
- 過去の使用状況から今後3ヶ月間のコストを**予測**

Cost Explorerとは？

主な既存構成レポート(後ほど改めてご紹介)

- **Monthly costs by service**
サービスごとの月別使用料
- **Monthly costs by linked account**
連結アカウントごとの月別使用料
- **Monthly EC2 running hours cost & usage**
毎月のEC2実行時間のコストと使用状況
- **RI Utilization**(EC2, RDS, Redshift, ElastiCache, Elasticsearch Service)
RIの使用状況(無駄なくRIが適用されているか確認可能)
- **RI Coverage**(EC2, RDS, Redshift, ElastiCache, Elasticsearch Service)
稼働インスタンスにおけるRIのカバー率状況
- **Utilization report**
Savings Plansの使用状況(無駄なくSavings Plansが適用されているか確認可能)
- **Coverage report**
稼働インスタンスにおけるSavings Plansのカバー率状況



Cost Explorerの開始方法

Cost Explorerの開始方法

Step 1: Cost Explorerの有効化

BillingマネジメントコンソールからCost Explorerを有効化できます

The screenshot shows the AWS Billing Management Console. On the left sidebar, 'Cost Explorer' is highlighted with a red box. In the main content area, the 'Cost Explorer' button is also highlighted with a red box. Below this, there are three columns of information:

- 構成済みのビューを使用する**
サービスや連結アカウント別のコスト分布や、過去 3 か月の日別使用量を参照できます。
[詳細情報 >](#)
- 使用量を分析**
コストエクスプローラーを使用して、過去の使用量を確認、分析します。
[詳細情報 >](#)
- ダウンロードまたはブックマーク**
レポートに関連付けられているデータをダウンロードするか、お気に入りのレポートをブックマークします。
[詳細情報 >](#)

注1 データ生成までは24時間ほどかかります

注2 24時間ごとに少なくとも一度コストデータを更新します

注3 Organizationsの場合、支払い(親)アカウントで有効化を行なう必要があります

Cost Explorerの開始方法

Step 2-1: Cost Explorerの起動

BillingマネジメントコンソールからCost Explorerを起動できます

ホーム

コストエクスプローラー

Cost Management

Cost Explorer

Budgets

Budgets Reports

節約プラン

Cost & Usage Reports

Cost Categories (beta)

コスト配分タグ

Billing

請求書

注文と請求書

クレジット

設定

Billing の設定

お支払方法

一括請求

課税設定

コストエクスプローラー

🔍 コストエクスプローラーを起動

使用量をグラフにしてビジュアル化し、それを分析します。データ範囲、サービス、タグ、またはそれらを組み合わせて表示をフィルターします。 [詳細情報](#)

構成済みのビュー

一般的な使用量に関する問い合わせに回答するためにあらかじめ設定されたビューからさっそく始めてみましょう。そこからビューをカスタマイズすることもできます。

サービス別の月別使用量ビュー

AWS サービスでグループ化した、過去 3 か月間の月別使用量

リンクアカウント別の月別使用量ビュー

リンクアカウントでグループ化した、過去 3 か月間の月別使用量。一括請求の支払いアカウントでのみ使用可能

日別使用量ビュー

過去 60 日の日別使用量

Cost Explorerの開始方法

Step 2-2: Cost Explorerの起動

サービスからCost Explorerを選択/起動することもできます

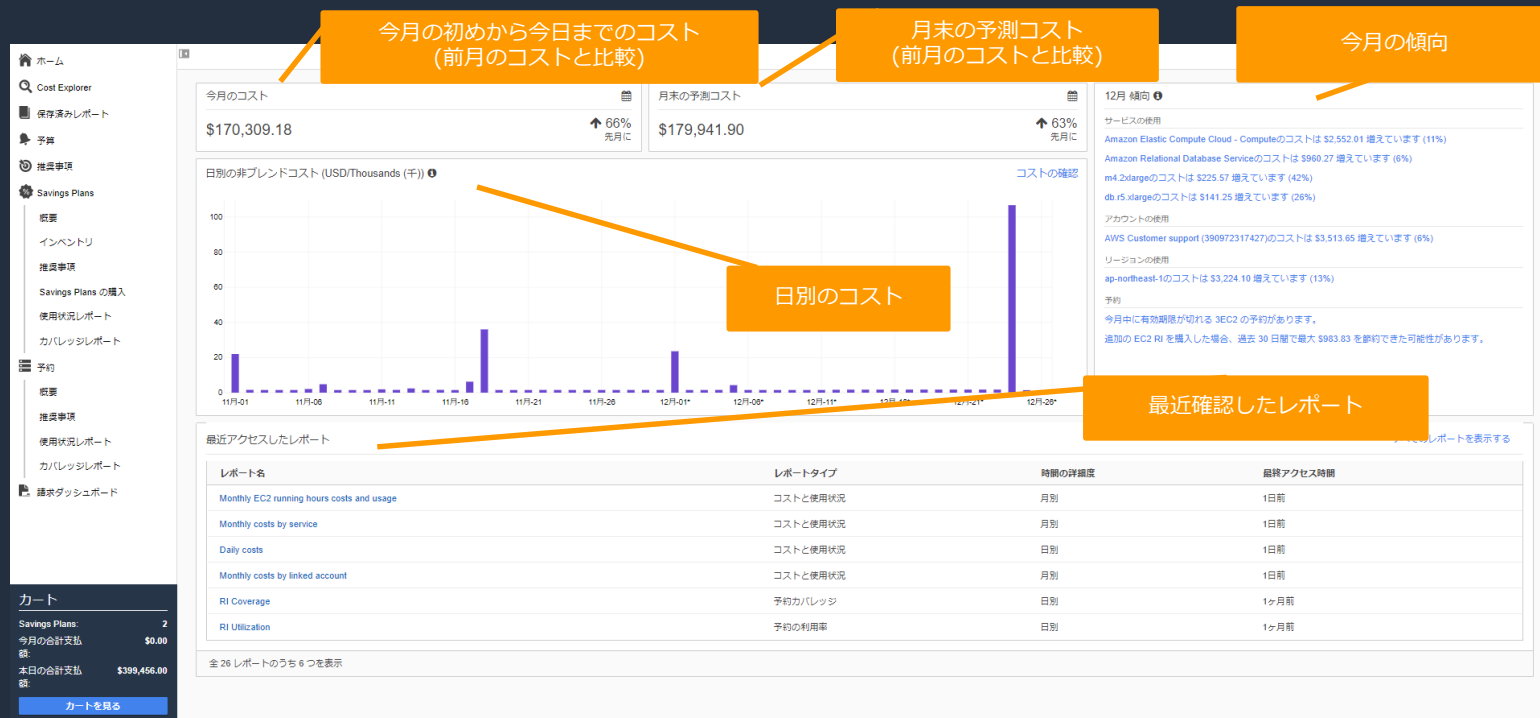
The screenshot shows the AWS Management Console interface. At the top, the 'aws' logo is on the left, and navigation links for 'サービス' (Services), 'リソースグループ' (Resource Groups), and 'サポート' (Support) are on the right. The main heading is 'AWS マネジメントコンソール'. Below this, there's a section titled 'AWS のサービス' (AWS Services). A red box highlights the 'サービスを検索する' (Search for services) search bar, which contains the text 'cost explorer'. Below the search bar, the results show 'AWS Cost Explorer' as the top match, with a description 'AWS のコストと使用状況の可視化と調査' (Visualize and investigate AWS costs and usage). To the right of the search bar, there's a section titled '外出先でリソースにアクセスする' (Access resources while traveling) with a link to the AWS mobile app. Below the search results, there's a section titled 'AWSを試す' (Try AWS) with links to 'Amazon Redshift', 'AWS Fargate', and 'Amazon S3'. The bottom of the console shows a grid of service categories: 'コンピューティング' (Computing), '開発者用ツール' (Developer tools), 'Machine Learning', 'モバイル' (Mobile), and '拡張現実 (AR) とバーチャルリアリティ (VR)' (Augmented Reality (AR) and Virtual Reality (VR)).

Cost Explorerの機能

Cost Explorerの機能

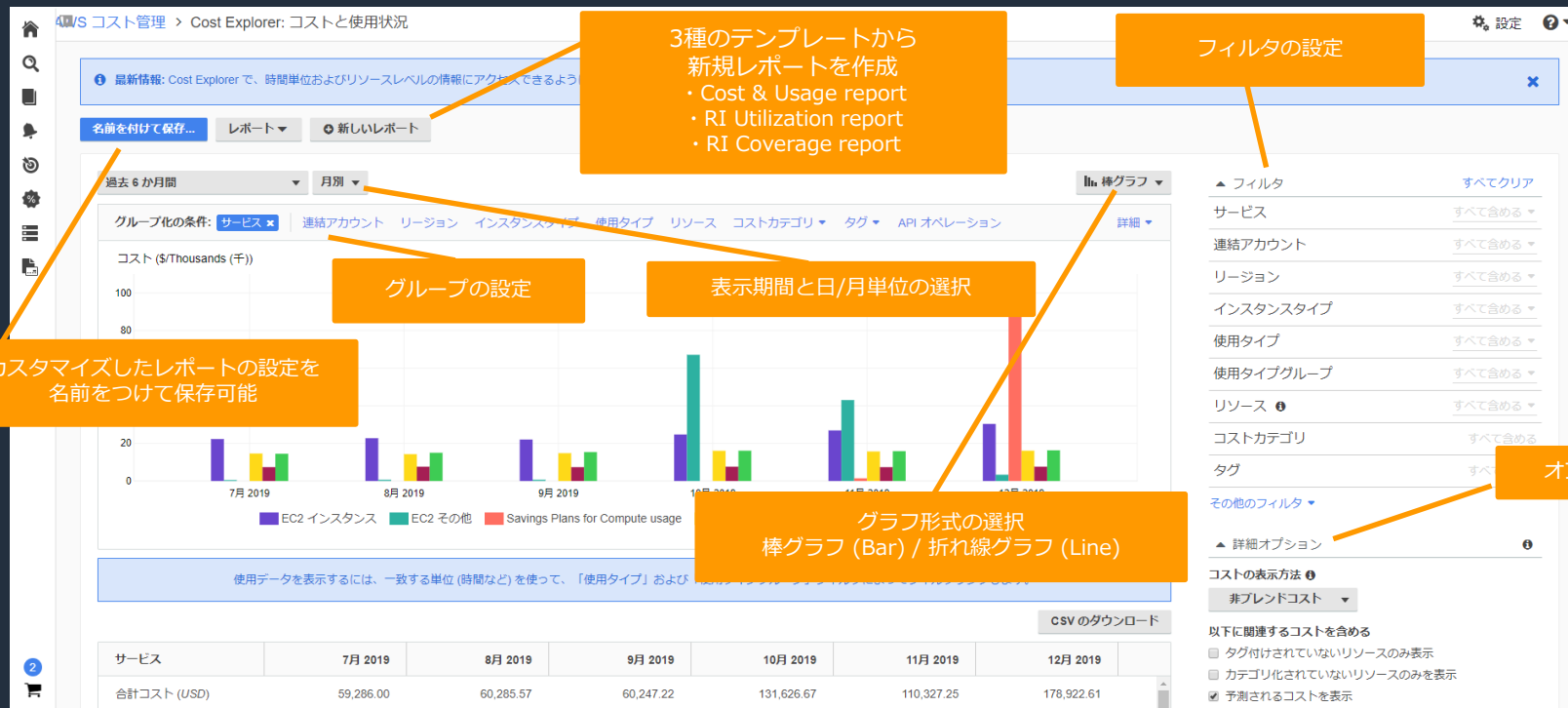
ダッシュボード

コストと利用状況の傾向を確認できます



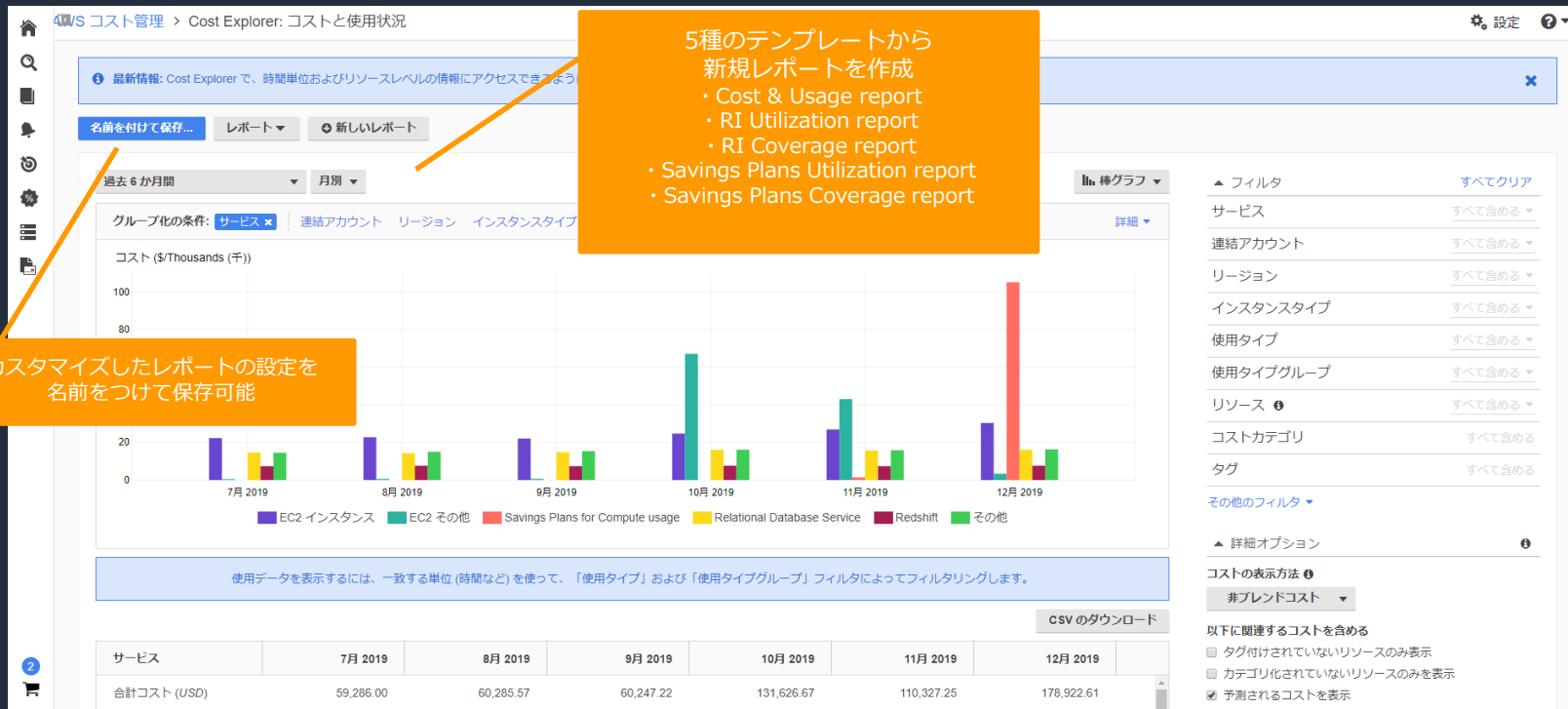
Cost Explorerの機能

カスタマイズ機能



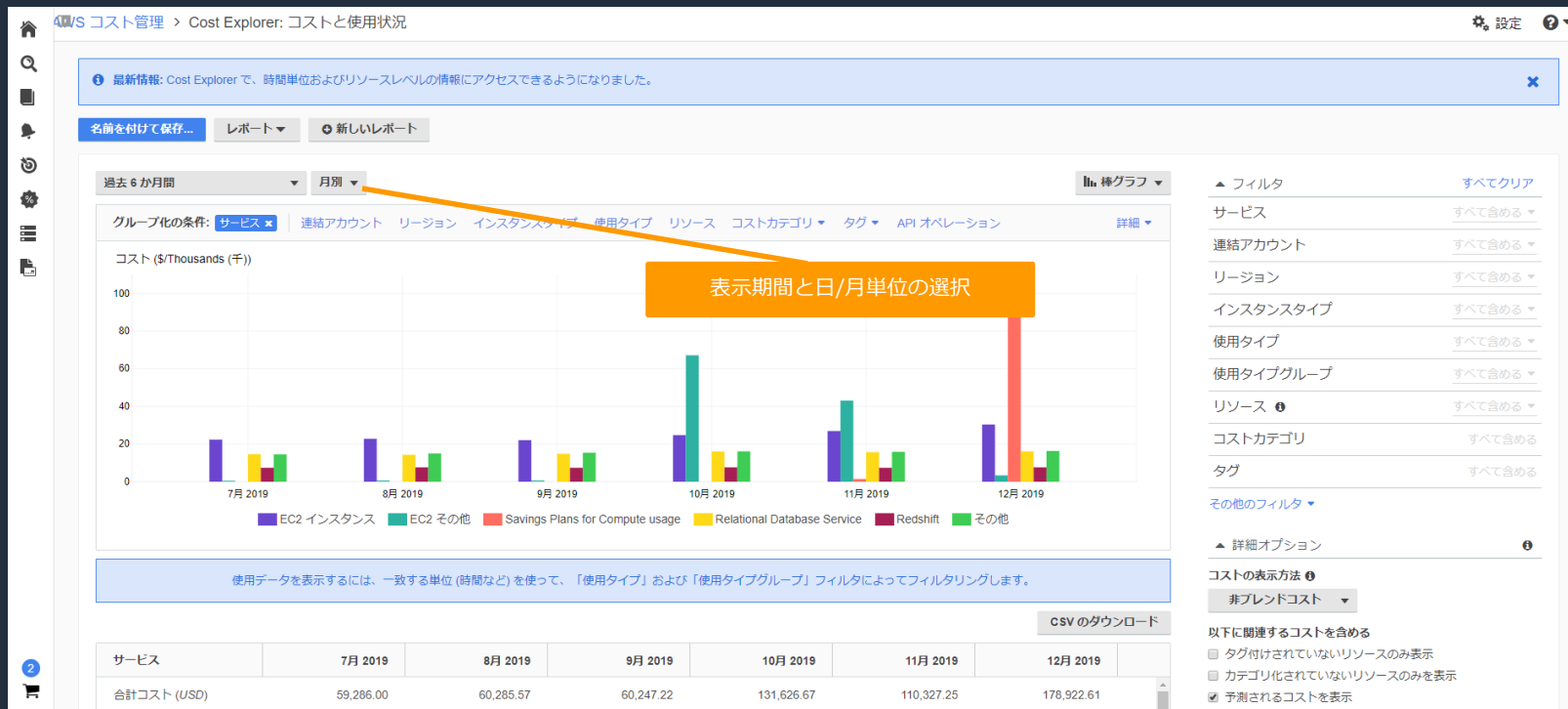
Cost Explorerの機能

カスタマイズ機能(レポートの作成/保存)



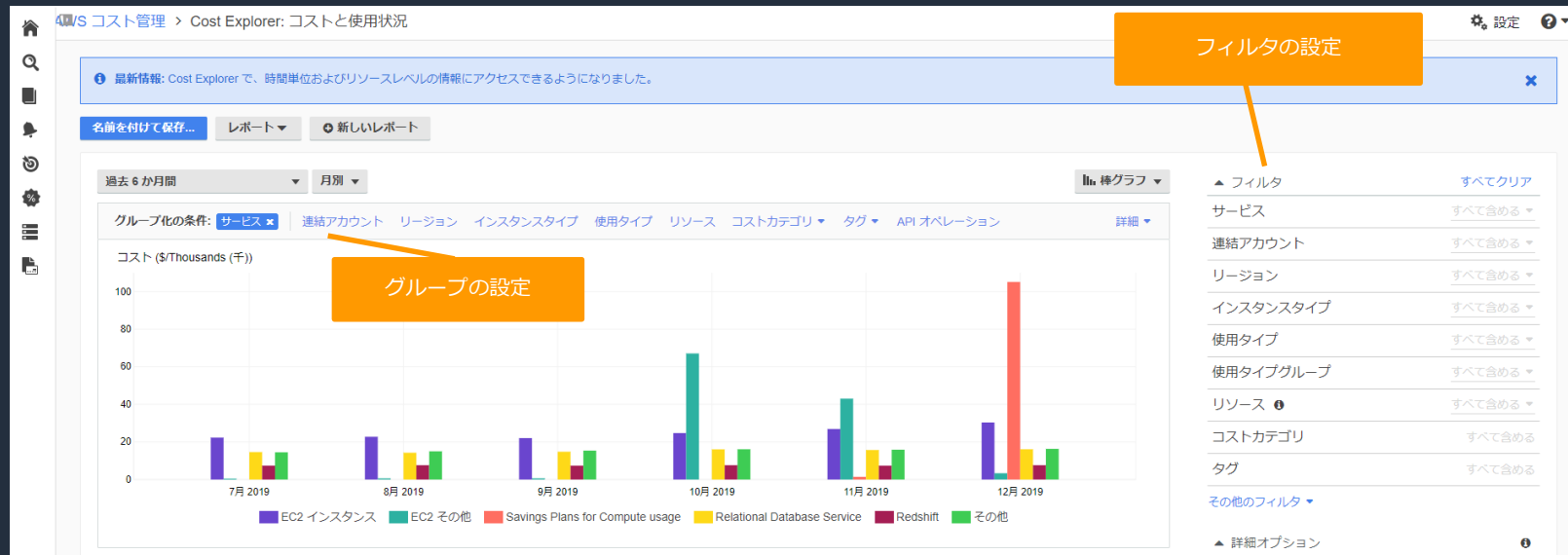
Cost Explorerの機能

カスタマイズ機能(表示期間のアレンジ)



Cost Explorerの機能

カスタマイズ機能(フィルタ/グループ化)



AのB毎の料金を確認したい(例：EC2の連結アカウント毎の料金を確認したい)

A(EC2)：フィルタで設定

B(連結アカウント)：グループで設定

Cost Explorerの機能

フィルタ/グループ設定

項目	詳細
サービス	AWSサービス製品
連結アカウント	メンバーアカウント
リージョン	リージョン
インスタンスタイプ	インスタンスタイプ
使用タイプ	利用タイプ
使用タイプグループ	利用タイプグループ(EC2, DynamoDB, Amazon S3, ElastiCache, Elasticsearch, Redshift, RDS)
リソース	リソース(「設定」ページによる有効化が必要)
タグ	タグ
API オペレーション	APIオペレーション
料金タイプ	詳細は次のスライド
アベイラビリティゾーン	アベイラビリティゾーン
プラットフォーム	EC2のプラットフォーム
購入オプション	購入タイプ(リザーブド、オンデマンド、スポット等)
テナンシー	EC2のテナンシー
データベースエンジン	RDSのデータベースエンジン
法務エンティティ	法人区分
請求エンティティ	請求区分(AWS, Marketplace)

Cost Explorerの機能

フィルタ/グループ設定(料金タイプ)

項目	詳細	
使用量	RI/Savings Plansが適用されなかった使用量に対する料金	一般的な料金
クレジット	適用されたクレジット額	
サポート料金	有償サポート料金	
払い戻し	返金された料金	
税金	税額	
前払いの予約料金	RIの前払い料金	RIに関する料金
定期的な予約料金	RIの月額固定料金	
適用された予約の使用	RIが適用された使用量に対する料金	
Savings Planの前払い料金	Savings Plansの前払い料金	Savings Plansに関する料金
Savings Planの取り消し	Savings Plansにより割引かれた料金	
Savings Planの定期料金	Savings Plansの月額固定料金	
Savings Planの対象使用量	Savings Plansが適用された使用量に対する料金	

主な既存構成レポート

主な既存構成レポート



- **Monthly costs by service**
サービスごとの月別使用料
- **Monthly costs by linked account**
連結アカウントごとの月別使用料
- **Monthly EC2 running hours cost & usage**
毎月のEC2実行時間のコストと使用状況

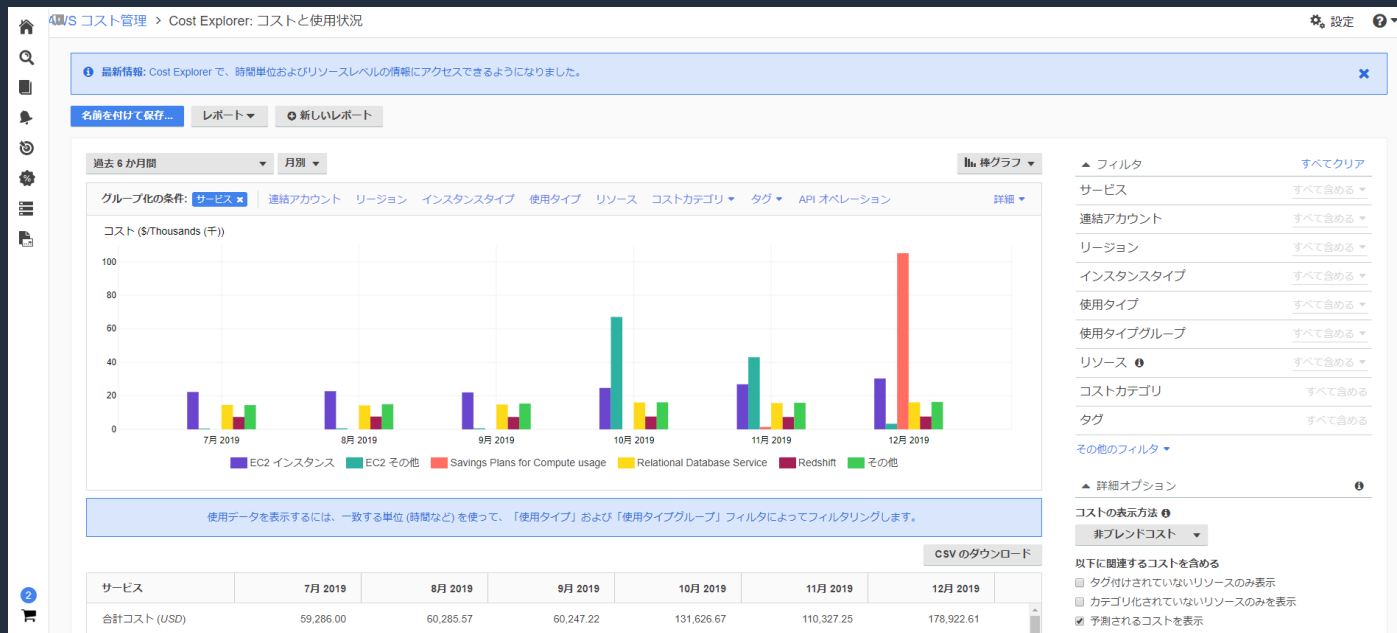
- **RI Utilization**
(EC2, RDS, Redshift, ElastiCache, Elasticsearch Service)
RIの使用状況
 - 無駄なくRIが適用されているか確認可能
- **RI Coverage**
(EC2, RDS, Redshift, ElastiCache, Elasticsearch Service)
稼働インスタンスにおけるRIのカバー率状況

- **Utilization report**
Savings Plansの使用状況
 - 無駄なくSavings Plansが適用されているか確認可能
- **Coverage report**
稼働インスタンスにおけるSavings Plansのカバー率状況

主な既存構成レポート

Monthly costs by service

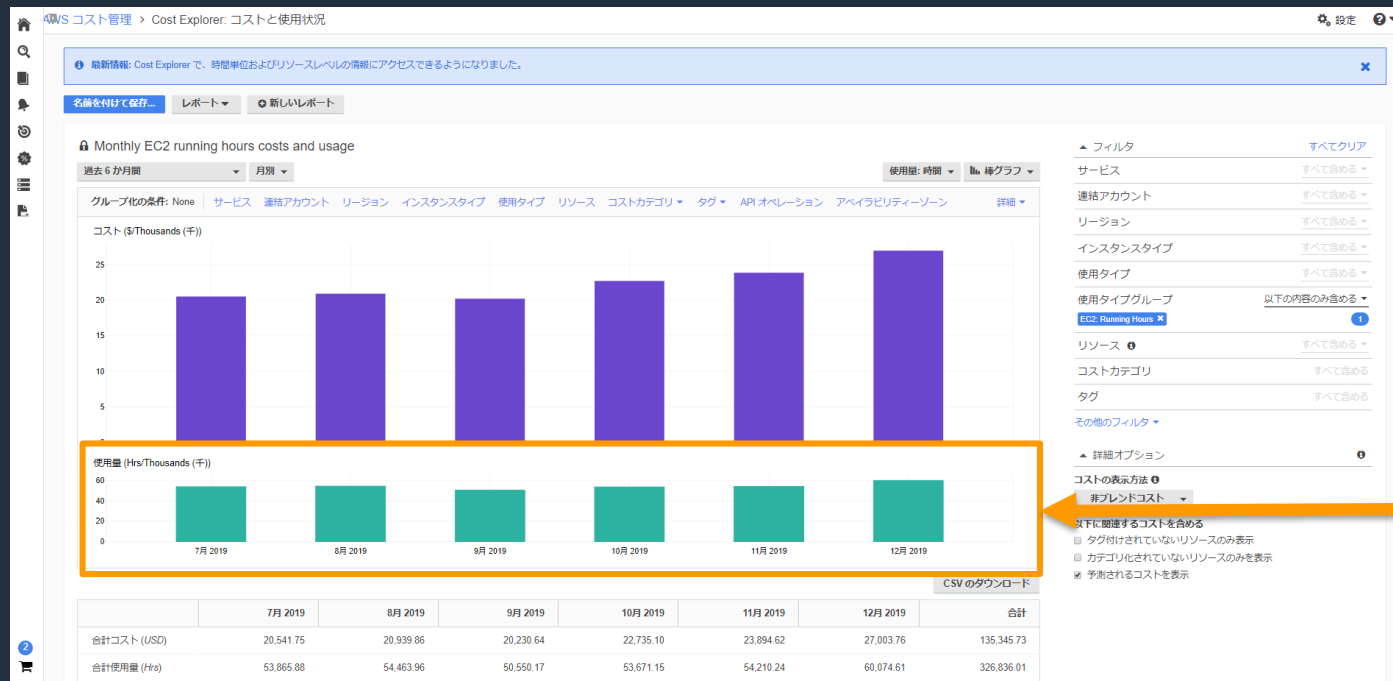
サービスごとの月別使用料が確認可能



主な既存構成レポート

Monthly EC2 running hours costs and usage

毎月のEC2実行時間のコストと使用状況が確認可能



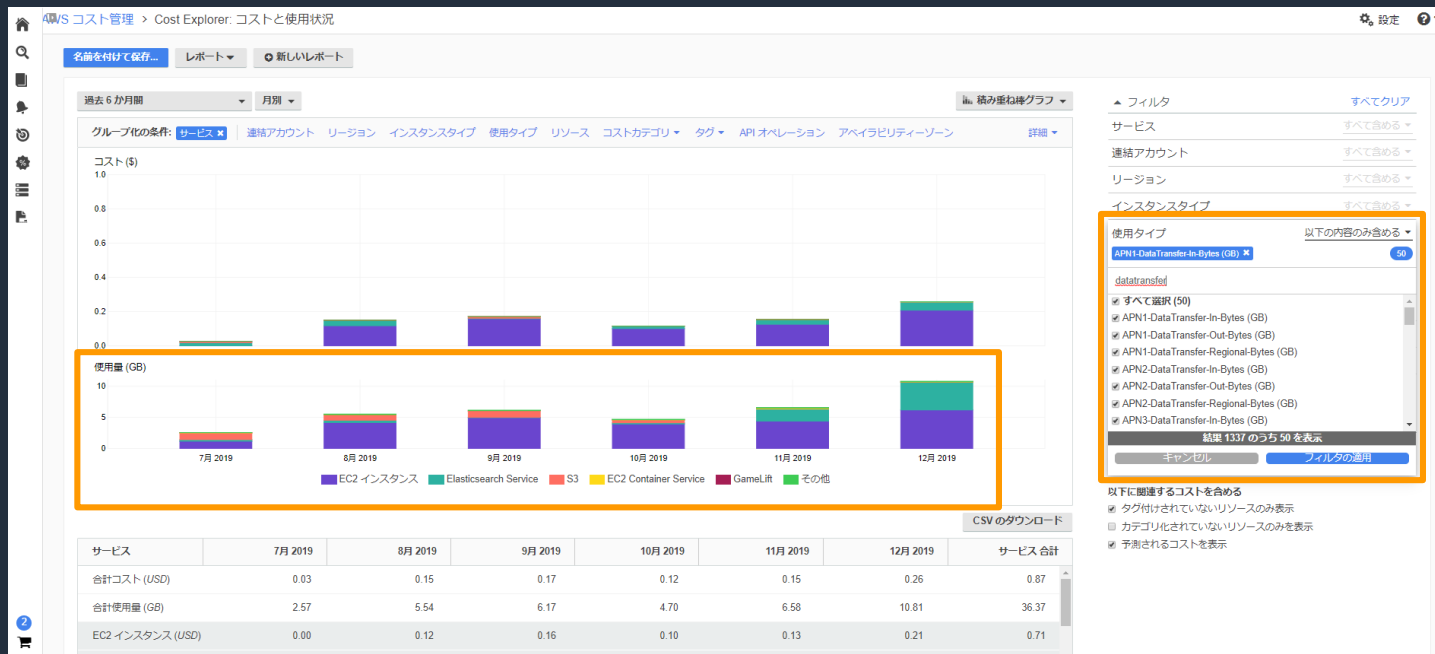
使用量も
確認可能

主な既存構成レポート

(補足)使用量の表示について

“使用タイプ”または“使用タイプグループ”の選択によって、

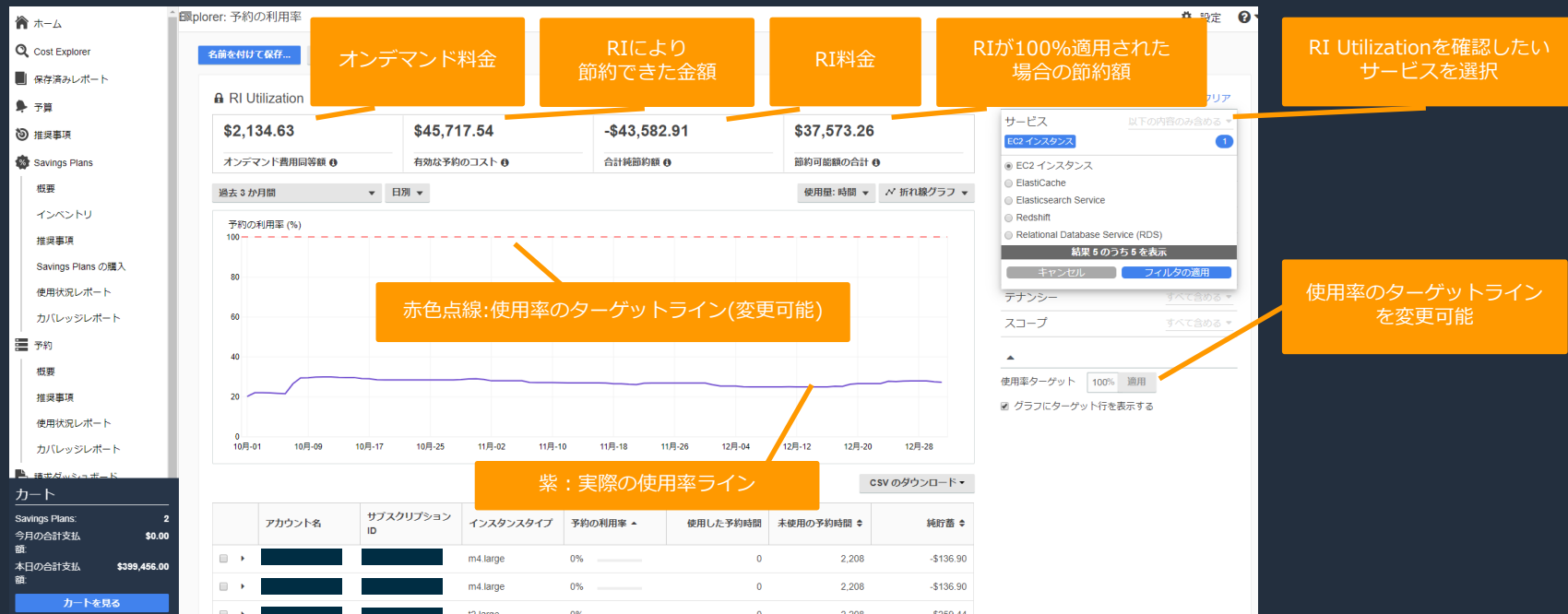
EC2 running hours以外の項目の使用量も確認可能



主な既存構成レポート

RI Utilization

RIの使用状況(無駄なくRIが適用されているか)を確認可能



主な既存構成レポート

RI Utilization

RIの詳細な情報も確認可能



- ・ 上部のチャートデータ(前スライド) および
- ・ 下部のテーブルデータ (RIの詳細を含む) をCSVでダウンロード可能



保有RIの詳細情報は
RIマネジメントコンソールだけでなく
Cost Explorerでも確認可能！
(親アカウントからは、連結アカウントで
保有のRI情報も確認可能)

主な既存構成レポート

RI Coverage

稼働インスタンスにおけるRIのカバー率状況が確認可能



(補足)RI UtilizationとRI Coverageの違い

RI Utilization

RI自体の使用状況(適用率)を確認可能

稼働インスタンス/RI($\leq 100\%$)

RI Coverage

全体の稼働インスタンスに対し、RIがどれだけ適用されたか(カバーされたか)を確認可能

RI/稼働インスタンス($\leq 100\%$)



例

- ・ 稼働(オンデマンド)インスタンス : t2.micro 2台
- ・ RI : t2.micro 1台

を持ち、RI 1台は正常に適用された場合のUtilization/Coverageは以下となります。

- ・ Utilization : 100% ($1 / 1 = 100\%$)
- ・ Coverage : 50% ($1 / 2 = 50\%$)

Utilization:購入済のRI使用状況の確認
Coverage:アカウント(組織)全体のRIによる節約状況の確認

注1 Organizationsの場合、RI共有機能により他のアカウントに適用された場合も、適用率に反映されます

推獎事項

推奨事項

2種類のコスト最適化提案を確認できます

① リソース最適化の推奨 ② 予約購入の推奨事項

AWS コスト管理 > 推奨事項

設定 ⓘ

潜在的なリソースの節約

\$7,345

85 リソースに基づいて毎月の削減額

潜在的な予約の節約

\$6,126

43 予約に基づいて毎月の削減額

リソース最適化の推奨

最終更新日: 2020-01-07 7:28 午後

EC2 サイズ設定機会が 55 個見つかりました
アクションをとることにより、推定月額 \$7,345 を削減できる可能性があります

アイドル状態のインスタンスが 12 個検出されました
これらのインスタンスを終了すると、推定月額 \$6,019 を節約できる可能性があります
十分に活用されていないインスタンスが 43 個検出されました
これらのインスタンスを修正すると、推定月額 \$2,265 を節約できる可能性があります

すべて表示

予約購入の推奨事項

すべて表示

サービス	購入の推奨事項	推定月別削減額
EC2	24	\$2,597.01
RDS	9	\$434.40
ElastiCache	2	\$539.20
Redshift	2	\$1,582.14
Elasticsearch	6	\$973.64

* 推定削減額とサイズ最適化に関する情報は、過去の使用履歴、予約、関連する EC2 の料金に基づいています。ご利用パターンを変更し、予約が期間切れになるまたは期間切れになる場合、推定削減額の正確性に影響を与える可能性があります。

** 推定年間節約額は、予約購入の推奨事項は過去の使用履歴と、関連する EC2、RDS、ElastiCache、Redshift または Elasticsearch の料金に基づいています。ご利用パターンが変わると、推定額の正確性や購入推奨事項が影響を受ける可能性があります。

*** 削減額を最大化するために、サイズが最適な 40 の対象となるインスタンスファミリーに関連するオンデマンド使用を自動的に検出し、分析し、そのインスタンスファミリーで利用できる最も安いインスタンスサイズの購入推奨事項として表示します。[詳細はこちら](#)

**** SQL や Oracle データベースエンジンに関する RDS の推奨事項については、Cost Explorer はそのデータベースエンジンがすべてのデータベースエンジンとライセンスモデルを含めて、関連するコストおよび使用状況を表示することに注慮ください。

推奨事項

リソース最適化の推奨^(※1)

EC2リソースのコスト最適化提案を確認できます

AWS コスト管理 > 推奨事項

設定 ⓘ

潜在的なリソースの節約

\$7,345

55 リソースに基づいて毎月の削減額

潜在的な予約の節約

\$6,126

43 予約に基づいて毎月の削減額

リソース最適化の推奨

最終更新日: 2020-01-07 7:28 午後

EC2 サイズ設定機会が 65 個見つかりました
アクションをとることにより、推定月額 \$7,345 を削減できる可能性があります

アイドル状態のインスタンスが 12 個検出されました
これらのインスタンスを終了すると、推定月額 \$5,079 を節約できる可能性があります
十分に活用されていないインスタンスが 43 個検出されました
これらのインスタンスを修正すると、推定月額 \$2,265 を節約できる可能性があります

すべて表示

予約購入の推奨事項

すべて表示

サービス	購入の推奨事項	推定月別削減額
EC2	24	\$2,597.01
RDS	9	\$434.40
ElastiCache	2	\$539.20
Redshift	2	\$1,582.14
Elasticsearch	6	\$973.64

* 推定削減額とサイズ最適化に関する推奨は、過去の使用履歴、予約、関連する EC2 の料金に基づいています。ご利用パターンを変更し、予約が期限切れになるまたは期間切れになる場合、推定削減額の正確性に影響を与える可能性があります。

** 推定年間節約額および購入の推奨事項は過去の使用履歴と、関連する EC2、RDS、ElastiCache、Redshift または Elasticsearch の料金に基づいています。ご利用パターンが変わると、推定額の正確性や購入推奨事項が影響を受ける可能性があります。

*** 削減額を最大化するために、サイズが異なる R の対象となるインスタンスファミリーに関連するインスタンスタイプを段階的に縮小し、分析し、そのインスタンスタイプファミリーで利用できる最も小さなインスタンスサイズを選択し、推奨事項として表示します。詳細はこちら

**** SQL や Oracle データベースエンジンに関する RDS の推奨事項については、Cost Explorer はそのデータベースエンジンのすべてのデータベースエディションやライセンスモデルを渡り、関連するコストおよび使用状況を表示することにご注意ください。

注1 画面右上の「設定」から有効化を行なう必要があります
注2 連結アカウント側でも表示できます(設定方法は後ほど説明します)

推奨事項

予約購入の推奨事項

RIによるコスト最適化の推奨を確認できます

AWS コスト管理 > 推奨事項

潜在的なリソースの節約
\$7,345
55 リソースに基づいて毎月の削減額

潜在的な予約の節約
\$6,126
43 予約に基づいて毎月の削減額

リソース最適化の推奨
最終更新日: 2020-01-07 7:28 午後

EC2 サイズ最適化機会が 65 個見つかりました
アクションをとることにより、推定月額 \$7,345 を削減できる可能性があります

アイドル状態のインスタンスが 12 個検出されました
これらのインスタンスを終了すると、推定月額 \$6,079 を節約できる可能性があります
十分に活用されていないインスタンスが 43 個検出されました
これらのインスタンスを修正すると、推定月額 \$2,265 を節約できる可能性があります

予約購入の推奨事項

サービス	購入の推奨事項	推定月別削減額
EC2	24	\$2,597.01
RDS	9	\$434.40
ElastiCache	2	\$539.20
Redshift	2	\$1,582.14
Elasticsearch	6	\$973.64

* 推定削減額とサイズ最適化に関する推奨は、過去の使用履歴、予約、関連する EC2 の料金に基づいています。ご利用パターンを変更し、予約が期限切れになるまたは期間切れになる場合、推定削減額の正確性に影響を与える可能性があります。

** 推定年間節約額および購入の推奨事項は過去の使用履歴と、関連する EC2、RDS、ElastiCache、Redshift または Elasticsearch の料金に基づいています。ご利用パターンが変わると、推定額の正確性や購入推奨事項が影響を受ける可能性があります。

*** 削減額を最大化するために、サイズが最適な R の対象となるインスタンスファミリーに関連するインデックスファミリーを選択し、分岐し、そのインスタンスファミリーで利用可能な最大インスタンスサイズの購入推奨事項として表示します。詳細はこちら

**** SQL や Oracle データベースエンジンに関する RDS の推奨事項については、Cost Explorer はそのデータベースエンジンのすべてのデータベースエディションやライセンスモデルを渡り、関連するコストおよび使用状況を表示することにご注意ください。

推奨事項

予約購入の推奨事項^(*1,2,3)

RIによるコスト最適化の推奨を確認できます

AWS コスト管理 > 推奨事項 > 予約に関する推奨事項

\$31,164

28%

24

推定年間節約額*

オンデマンドに対する節約額

購入の推奨事項

直近 30 日間の EC2 の使用状況に基づいて、24 one-year, all-upfront, standard RI purchase recommendations を特定し、\$31,164 年間の予測節約額を算出しました。オンデマンドコストと比較して 28% の節約になります。これらの推奨事項に基づいてアクションを取ることができます。EC2 予約購入コンソール。

以下に基づいて推奨事項を生成します。

すべてのアカウント

個々のアカウント

次の条件で並べ替え:
1 か月あたりの推定削減額 ▼ CSV のダウンロード

購入の推奨事項 (24)	詳細
48 r5d.large リザーブド インスタンス を購入 サイズ変更 Asia Pacific (Tokyo) Linux/UNIX Shared 過去の 30 日間のオンデマンドの使用量に基づき、r5d の継続使用で 1 時間当たり 192 の正規化された単位をカバーする 48x r5d.large のリザーブド インスタンス を購入し節約を最大化することが推奨されます。 詳細を見る EC2 の使用量の表示	\$1,673.441 か月あたりの削減額 前払いコスト: \$43,632.00 1 か月あたりの定期的なコスト: \$0.00 期待される RI 利用率: 87%
8 c3.large リザーブド インスタンス を購入 サイズ変更 Asia Pacific (Tokyo) Linux/UNIX Shared 過去の 30 日間のオンデマンドの使用量に基づき、c3 の継続使用で 1 時間当たり 32 の正規化された単位をカバーする 8x c3.large のリザーブド インスタンス を購入し節約を最大化することが推奨されます。 詳細を見る EC2 の使用量の表示	\$244.481 か月あたりの削減額 前払いコスト: \$6,024.00 1 か月あたりの定期的なコスト: \$0.00 期待される RI 利用率: 100%
4 m4.large リザーブド インスタンス を購入 サイズ変更 Asia Pacific (Sydney) Linux/UNIX Shared 過去の 30 日間のオンデマンドの使用量に基づき、m4 の継続使用で 1 時間当たり 16 の正規化された単位をカバーする 4x m4.large のリザーブド インスタンス を購入し節約を最大化することが推奨されます。 詳細を見る EC2 の使用量の表示	\$135.491 か月あたりの削減額 前払いコスト: \$2,748.00 1 か月あたりの定期的なコスト: \$0.00 期待される RI 利用率: 100%
1 t3.xlarge リザーブド インスタンス を購入 Asia Pacific (Tokyo) Windows with SQL Server Standard Shared 過去の 30 日間のオンデマンドの使用量に基づき、t3.xlarge のリザーブド インスタンス を購入することが推奨されます。 詳細を見る EC2 の使用量の表示	\$113.551 か月あたりの削減額 前払いコスト: \$12,130.00 1 か月あたりの定期的なコスト: \$0.00 期待される RI 利用率: 100%
1 r4.xlarge リザーブド インスタンス を購入 Asia Pacific (Tokyo) Linux with SQL Server Standard Shared 過去の 30 日間のオンデマンドの使用量に基づき、r4.xlarge のリザーブド インスタンス を購入することが推奨されます。 詳細を見る EC2 の使用量の表示	\$95.441 か月あたりの削減額 前払いコスト: \$5,853.00 1 か月あたりの定期的なコスト: \$0.00 期待される RI 利用率: 100%

推奨タイプの選択

Elastic Compute Cloud (EC2)

RI 推奨事項パラメータ ①

RI 期間

- 1 年間
- 3 年間

提供クラス

- スタンダード
- コンバーティブル

支払いオプション

- 全額前払い
- 一部前払い
- 前払いなし

基準とする直近の期間

- 7 日間
- 30 日間
- 60 日間

追加フィルタ

連結アカウント

希望するオプションに応じた推奨事項を確認可能



注1 連結アカウント側でも表示できます(設定方法は後ほど説明します)

注2 RI柔軟性を考慮し、同インスタンスファミリー内の一番小さいサイズを提案する場合があります

注3 直前に購入したRIは反映されていない場合があります

Savings Plans

おさらい – Savings Plans とは

Amazon EC2・AWS Fargateの**定常的な利用**を
1年間または3年間**利用コミット契約**することで、
“最大”72%のコスト削減ができる**割引プラン**

従来の「リザーブドインスタンス(RI)」をより柔軟に発展させ、
より多くのお客様に、より多くの利用シーンでのコスト削減を実現
合わせて**RI管理や運用に関する負荷も軽減出来ます**

おさらい – Savings Plans とは

Amazon EC2の**定常的な利用**を
1年間または3年間**利用コミット契約**することで、
“最大”72%のコスト削減ができる**割引プラン**

- **定常的な利用** → 例えば「1時間あたり\$10」などの形式で、時間あたりの最低ご利用分の金額(以下、コミット金額)を指定
- **コミット契約** → 1年間または3年間の利用のお約束
万が一、ご利用が少なかった場合もコミット金額を請求
- **新割引プラン** → 長期利用コミットにより割引を受けられる
従来のリザーブドインスタンス(RI)をより柔軟にしたもの

おさらい – Savings Plans とは

Savings Plansの2タイプの比較

より柔軟な Compute Savings Plans

より割引率の高い EC2 Instance Savings Plans

コミット 対象

全リージョン^(※1)の
EC2およびFargateの 時間あたりの
利用金額^(※2)

各リージョンのインスタンスファミ
リーごとの EC2の 時間あたりの利用金
額^(※2)

割引率

”最大”66%^(※3)引き (従来のコンバーチブ
ルRIと同様^(※4))

”最大”72%^(※3)引き (従来のスタンダード
RIと同様^(※4))

注1 中国リージョンと大阪ローカルリージョンは除く

注2 それぞれの時間課金部分が対象(EBSやEIPなどは含まれない)

注3 リージョン、インスタンスタイプ、OSなどの条件により、実際の割引率は異なる

注4 SUSE Linux Enterprise ServerのみRIと割引率が異なる

Savings Plans

Savings Plans の購入(Compute Savings Plans)

購入時に決定すべきことは4つ

AWS コスト管理 > Savings Plans > Savings Plans の購入

購入の詳細

↓ ① Savings Plans タイプ

Savings Plans は1年または3年契約の安定した使用量 (USD/時間) のコミットメントで、EC2 および Fargate のご利用料金を低く抑えることができる柔軟な料金モデルです。

Savings Plan タイプ

☒ Compute Savings Plans
リージョン、インスタンスファミリー、サイズ、テナンシー、オペレーティングシステムに関係なく、EC2 および Fargate の使用に適用されます。 [詳細はこちら](#)

☐ EC2 Instance Savings Plans
サイズ、テナンシー、オペレーティングシステムに関係なく、コミットされた EC2 ファミリーおよびリージョン内のインスタンスの使用量に適用されます。 [詳細はこちら](#)

期間

☒ 1年
☐ 3年

← ② 契約期間

Savings Plans の適用料金については、[こちら](#)をご覧ください。

購入コミットメント

時間単位のコミットメント

\$

← ③ コミット金額

支払いオプション

☒ 全額前払い
☐ 一部前払い
☐ 前払いなし

← ④ 支払いオプション(支払い方法)

前払いコスト	毎月の定額料金	1年間のコミットメント合計
-	-	-

[カートに追加](#)

Savings Plans

Savings Plans の購入(EC2 Instance Savings Plans)

前ページの4項目に加え、「リージョン」と「インスタンスファミリー」を指定

AWS コスト管理 > Savings Plans > Savings Plans の購入

購入の詳細

Savings Plans は 1 年または 3 年契約の安定した使用量 (USD/時間) のコミットメントで、EC2 および Fargate のご利用料金を低く抑えることができる柔軟な料金モデルです。

Savings Plan タイプ

- ☐ Compute Savings Plans
リージョン、インスタンスファミリー、サイズ、テナンシー、オペレーティングシステムに関係なく、EC2 および Fargate の使用に適用されます。詳細はこちら
- ☒ EC2 Instance Savings Plans
サイズ、テナンシー、オペレーティングシステムに関係なく、コミットされた EC2 ファミリーおよびリージョン内のインスタンスの使用量に適用されます。詳細はこちら

期間

- ☒ 1-年
- ☐ 3-年

リージョン

US East (N. Virginia)

インスタンスファミリー

インスタンスファミリーを選択

Savings Plans の適用料金については、こちらをご覧ください。

購入コミットメント

時間単位のコミットメント

\$

節約額を最大化するには、推奨事項をご覧ください。

支払いオプション

- ☒ 全額前払い
- ☐ 一部前払い
- ☐ 前払いなし

前払いコスト	毎月の定額料金	1年間のコミットメント合計
-	-	-

カートに追加

Savings Plans

購入の推奨事項^(※1)

Savings Plansによるコスト最適化提案を確認できます

AWS コスト管理 > Savings Plans > 購入の推奨事項

設定 ⓘ

推奨事項オプション

Savings Plans タイプ

- コンピューティング
- EC2 インスタンス

Savings Plans 期間

- 1 年間
- 3 年間

支払いオプション

- 全額払い
- 一部前払い
- 前払いなし

基準とする直近の期間

- 7 日間
- 30 日間
- 60 日間

推奨事項: \$20.00/時間のコミットメントでコンピューティング Savings Plan を購入

推奨事項コンピューティング Savings Plan を購入すると、毎月推定 \$5,898 を削減できます。

直近 30 日間の使用状況に基づいて、1 年間で \$20.00/時間のコミットメントの Savings Plans の購入をお勧めします。このコミットメントでは、オンデマンドと比較して平均 \$8.08/時間 (27%) を節約できると予測しています。節約額を最大限にするため、多様な使用パターンを考慮して、節約額を最大限にするためオンデマンド支出額の平均 \$2.29/時間を残すこともお勧めします。

推奨事項を購入する前

推奨事項を購入した後 (直近 30 日間の使用量に基づく)

月別オンデマンド使用量 ⓘ

推定月別支出額 ⓘ

推定月別削減額 ⓘ

\$22,170 (\$30.37/時間)

\$16,272 (\$22.29/時間)

\$5,898 (\$8.08/時間)

過去 30 日間の使用状況に基づく予想オンデマンド使用量 (すべてのアクティブな Savings Plans を含む)

推奨される \$20.00/時間の Savings Plans コミットメントとオンデマンド支出額の平均 \$2.29/時間

オンデマンドに対して毎月 27% の削減
\$22,170 - \$16,272 = \$5,898

この推奨事項では、直近 30 日間のご使用量 (既存の Savings Plans と EC2 リザーブドインスタンスを含む) を調べた上で、推奨される Savings Plans を購入した場合のコストを計算しています。Savings Plans の適用料金については、[こちら](#)をご覧ください。この推奨事項を生成するために、AWS はさまざまなコミットメント額による請求書をシミュレートし、推定削減額を最大化するコミットメント額を推奨しています。[詳細はこちら](#)

推奨される Compute Savings Plans

CSV のダウンロード 選択した Savings Plan をカートに追加

×	期間	支払いオプション	推奨コミットメント	1 時間あたりの推定削減額 ⓘ
☑	1 年間	全額払い	\$20.00/時間	\$8.08 (27%)

※特定のインスタンスファミリーにおける現在のオンデマンド使用量に基づいた、1 時間あたりの平均使用量と 1 時間あたりの最小使用量。

注1 Organizationsにて、連結アカウント単位の推奨事項は現在確認できません

© 2020, Amazon Web Services, Inc. or its Affiliates. All rights reserved.

aws

44

Savings Plans

インベントリ

保有するSavings Plansの情報を確認できます

AWS コスト管理 > Savings Plans > アカウントインベントリ

Savings Plans のアカウントインベントリ

このページでは、このアカウントが所有する Savings Plans のインベントリを表示しています。

組織全体の情報も確認可能(親アカウントのみ) → 組織インベントリを表示

Savings Plans (9)

CSV のダウンロード Savings Plan を購入

検索

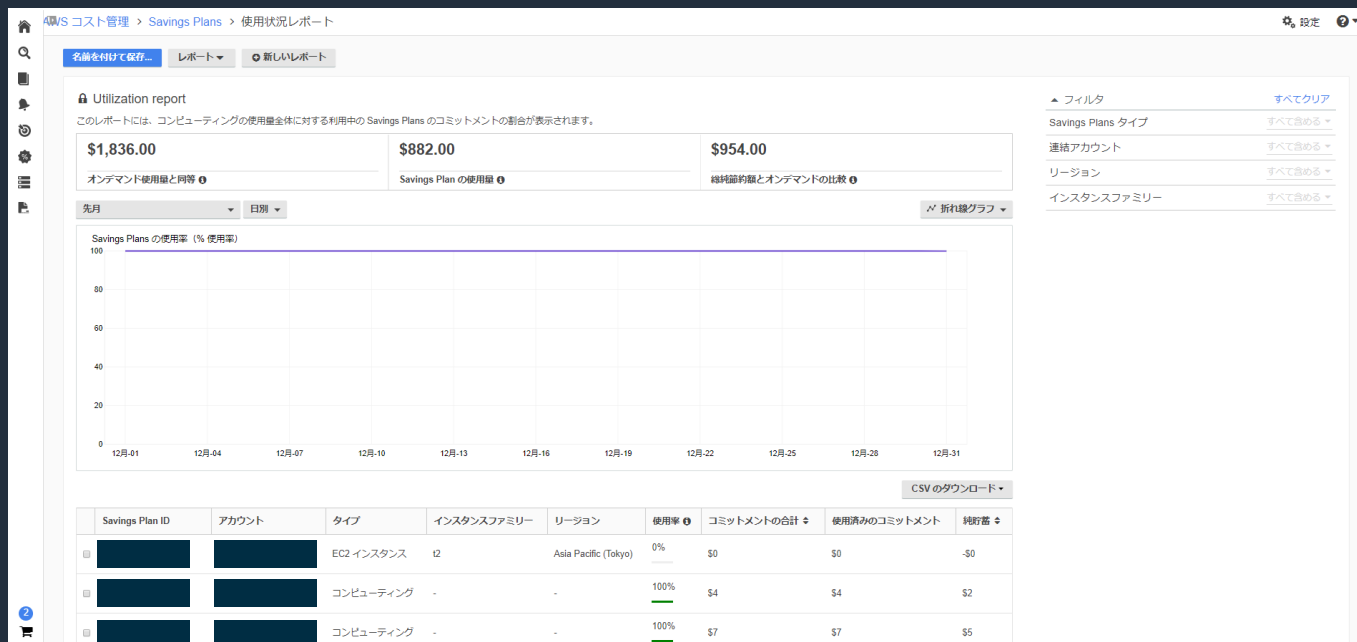
☐	Savings Plan ID	タイプ	インスタンスファミリー	リージョン	コミットメント	ステータス	開始日	終了日
☐	[REDACTED]	Compute	-	-	\$0.020/時間	Active	11/07/2019	11/06/2020
☐	[REDACTED]	EC2 Instance	t2	Asia Pacific (Tokyo)	\$0.005/時間	Active	11/12/2019	11/11/2020
☐	[REDACTED]	Compute	-	-	\$0.005/時間	Active	11/12/2019	11/11/2020
☐	[REDACTED]	Compute	-	-	\$1.000/時間	Active	01/06/2020	01/05/2021
☐	[REDACTED]	EC2 Instance	t2	Asia Pacific (Tokyo)	\$0.010/時間	Active	11/07/2019	11/06/2020
☐	[REDACTED]	EC2 Instance	t2	US West (Oregon)	\$0.011/時間	Active	11/16/2019	11/15/2020
☐	[REDACTED]	Compute	-	-	\$4.000/時間	Active	12/24/2019	12/23/2022
☐	[REDACTED]	Compute	-	-	\$0.010/時間	Active	11/07/2019	11/06/2020
☐	[REDACTED]	EC2 Instance	t2	Asia Pacific (Tokyo)	\$0.105/時間	Active	11/13/2019	11/12/2020

*Savings Plans のデータが利用可能になるまでに最大で 24 時間かかることがあります。

Savings Plans

使用状況レポート

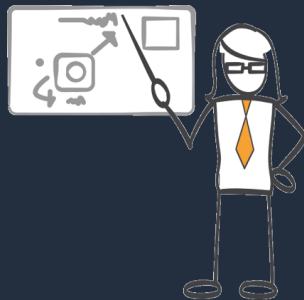
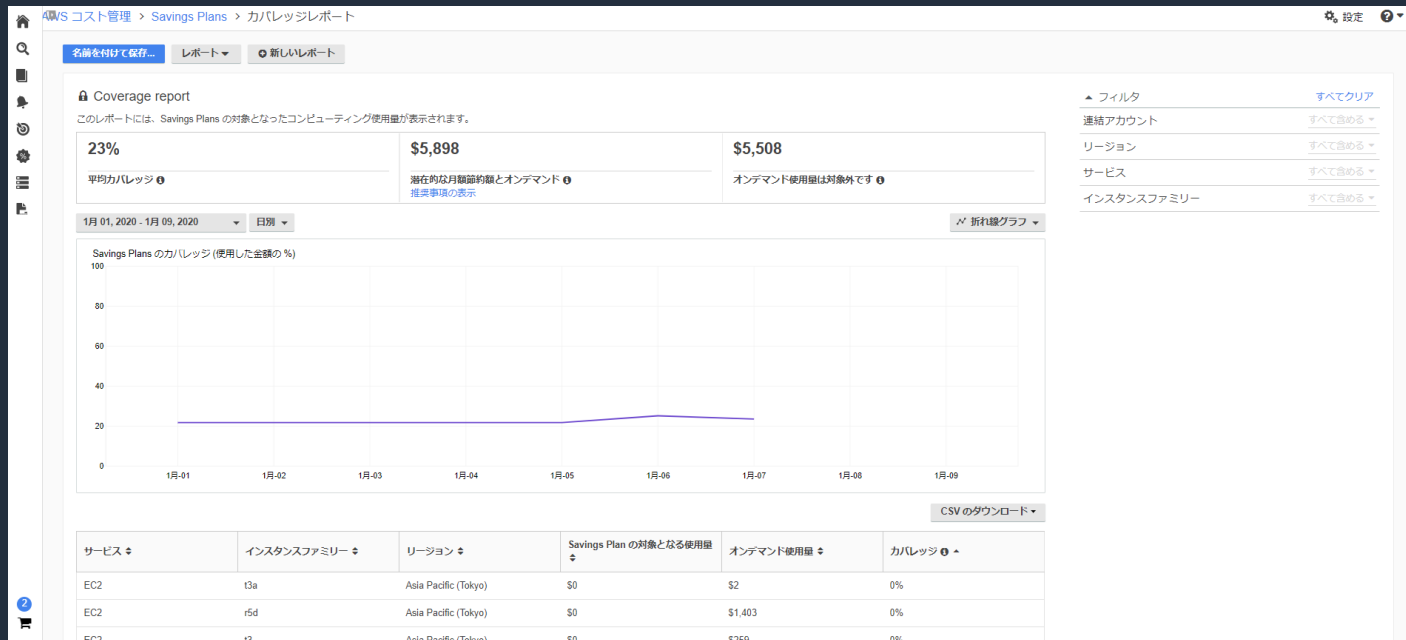
Savings Plansの使用状況(無駄なく適用されているか)を確認可能



Savings Plans

カバレッジレポート

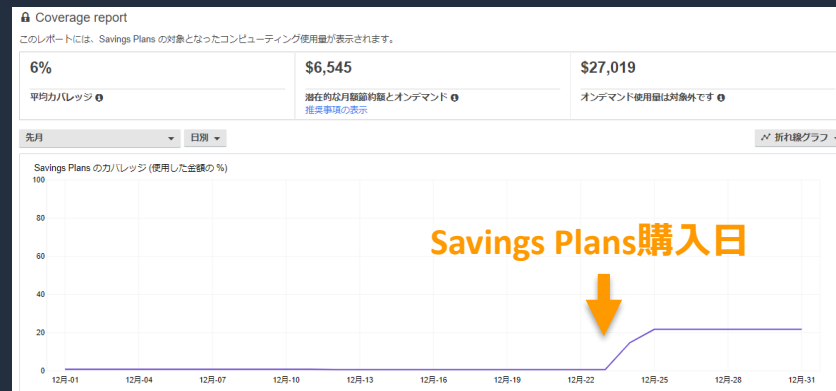
稼働インスタンスにおけるSavings Plansのカバー率状況が確認可能



(補足)RIとSavings Plansの両方を保有している場合の Coverage Reportについて

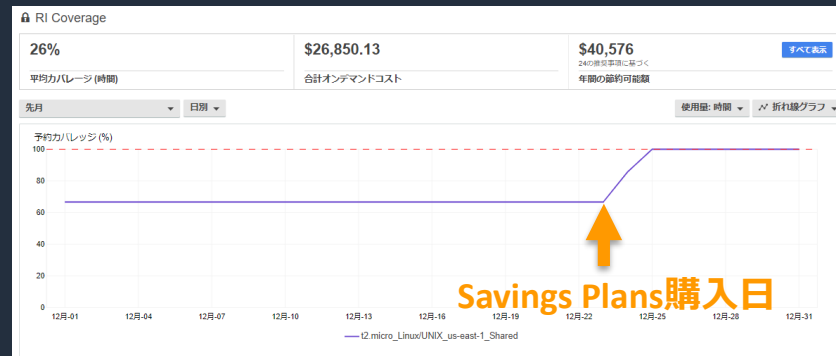
Savings Plans Coverage Report

- Savings Plansによる割引のみのカバー率を表示します
- Savings Plansの割引/オンデマンド料金



RI Coverage Report

- Savings Plansによる割引も含んだカバー率を表示します
- (RIの割引 + Savings Plansの割引)/オンデマンド料金



予約

予約

予約の概要

保有しているRIの情報を確認^(*1)

AWS コスト管理 > 予約の概要

金予約 (すべてのサービス)
99

純節約額 (過去 30 日間) ⓘ
-\$29,257.47

有効期限が切れる予約 (次の 30 日間)
6
[アラートを管理する](#)

予約インベントリ (99)

サービス	予約の数	有効期限が切れる予約 (次の 30 日間)	純節約額 (過去 30 日間)
Amazon Elastic Compute Cloud - Compute	84	6	-\$17,008.53
Amazon ElastiCache	3	0	-\$21.30
Amazon Redshift	4	0	-\$3,499.10
Amazon Relational Database Service	7	0	-\$8,782.87
Amazon Elasticsearch Service	1	0	\$54.34

推奨されるコスト削減の機会 [すべての推奨事項を表示](#)

サービス	予約カバレッジ (過去 30 日間)	節約可能額 ⓘ
Amazon Elastic Compute Cloud - Compute	27%	\$2,597.01
Amazon ElastiCache	3%	\$539.20
Amazon Redshift	0%	\$1,582.14
Amazon Relational Database Service	34%	\$434.40
Amazon Elasticsearch Service	5%	\$973.64

最近アクセスされた予約レポート [すべてのレポートを表示する](#)



注1 RIの予約購入とは異なります(予約購入は通常のRI購入画面にて可能)

予約

予約期限切れのアラートを送信する

アラート時から、設定した期限(60日前、30日前、7日前、当日)以内に、有効期限が切れるRIの情報を、Eメールでアラートを受け取れる機能です(最大10メールアドレス)

AWS コスト管理 > 予約の概要

全予約 (すべてのサービス)
99

予約イベントリ (99)

サービス

- Amazon Elastic Compute Cloud - Compute
- Amazon ElastiCache
- Amazon Redshift
- Amazon Relational Database Service
- Amazon Elasticsearch Service

推奨されるコスト削減の機会

サービス

- Amazon Elastic Compute Cloud - Compute
- Amazon ElastiCache
- Amazon Redshift
- Amazon Relational Database Service
- Amazon Elasticsearch Service

最近アクセスされた予約レポート

レポート名
RI Coverage

予約期限切れのアラートを送信する

AWS Cost Explorer には、予約が有効期限に近づいたときに E メール通知を受け取る機能があります。予約期限切れアラートを送信するために、少なくとも 1 つの E メールアドレスの連絡先を提供する必要があります。

予約の期限が切れるときに通知する:

- ☐ 有効期限切れの日
- ☐ 7 日間で
- ☒ 30 日間で
- ☒ 60 日間で

Eメールの受信者 (最大数: 10)

	×
	×
	×
	×
	×
	×

Eメールの連絡先を追加する

キャンセル アラートを削除する 保存

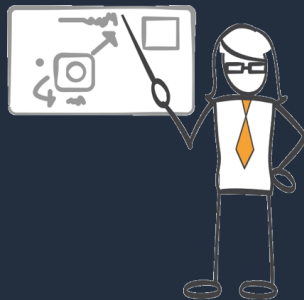
アラートを送信する

予約額 (過去 30 日間)

008.53
30
999.10
82.67
34

すべての推奨事項を表示

すべてのレポートを表示する



設定

設定^(*1)

- 時間単位とリソースレベルのアクセス有効化^(*2)
 - 1時間あたりの料金およびリソース毎の料金を確認できるようになります。
- EC2リソースの推奨事項の有効化
- 連結アカウントの閲覧権限設定(アクセス, 返金とクレジット, 割引, 推奨事項) ^(*3)



- 注1 Organizationsの場合、全て親アカウントでのみ設定可能
注2 「0.01 USD / Usage Report 1,000個」の料金が発生
直近14日分のデータのみ閲覧可能
注3 推奨事項で閲覧設定可能なのは、RIとEC2リソースのみ
Savings Plans推奨事項は現在連結アカウントでの閲覧不可

ユースケース別のコスト確認方法

プロジェクト(部門)毎のコストの確認

タグでグルーピングを行なう

- 前段階として、リソースへのタグの付与およびタグの有効化が必要
(タグについては、[AWS 初心者向け Webinar ~料金編~ 「タグを使ったコスト管理について」](#)をご参照ください)
- グルーピングで表示する料金は、指定したキー(Key)の値(Value)毎の料金^(※1)

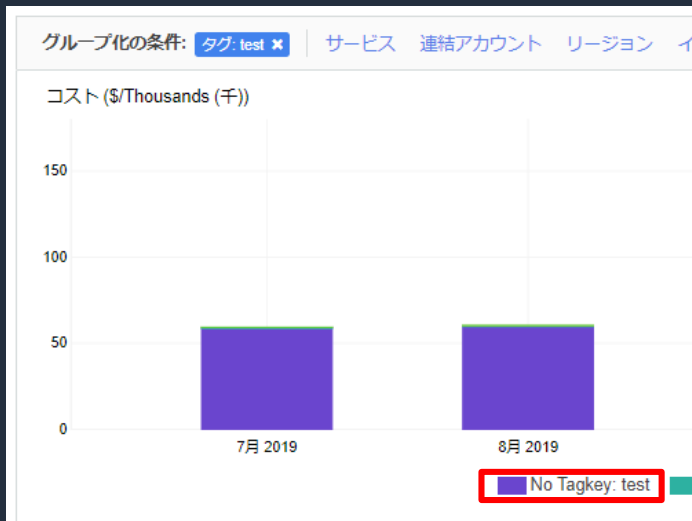


注1 デフォルトで、割引(RIやSPs等)の適用後の税込金額が表示されます

(補足)No Tagkeyについて

“No Tagkey”には、下記のようなタグでグループ化できないものが含まれます

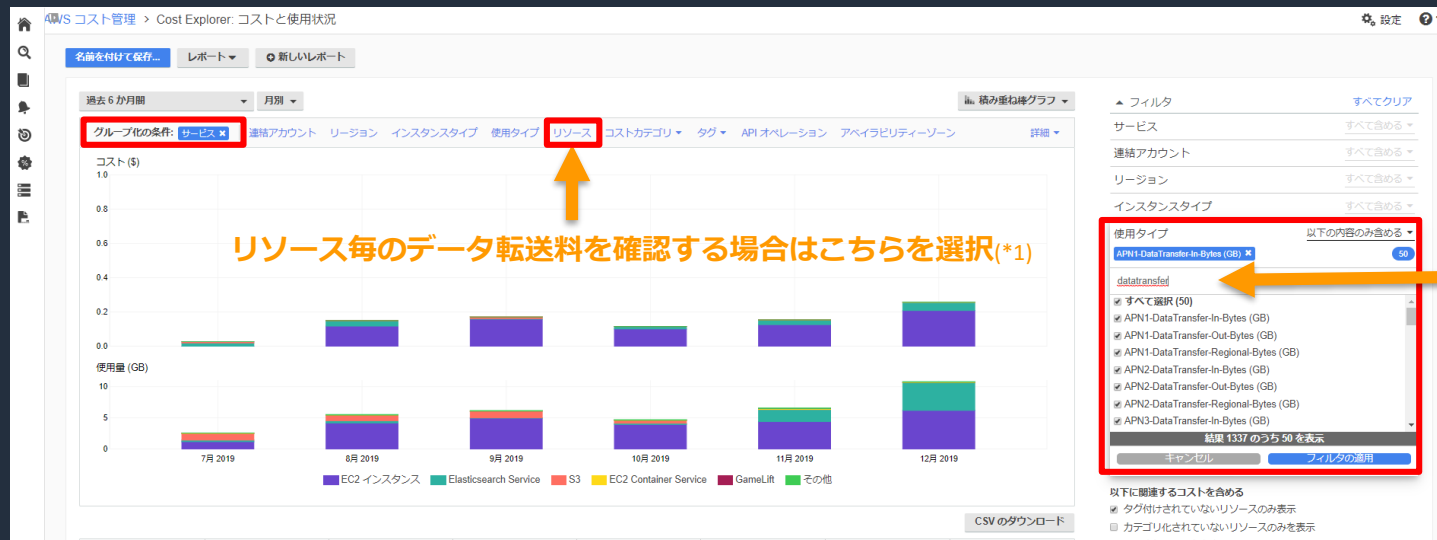
- タグを付与したサービスが、タグをサポートしていない場合
- 税額
- RI前払い料金といった One Time Fee
- 参照請求期間の一時期または全体にわたってタグを付与していなかった場合



サービス毎のデータ転送料(Data Transfer)の確認^(※1)

使用タイプ「Data Transfer」を活用する

Cost Explorerでは、データ転送料が各サービスに含まれるため、「サービス」に「データ転送(Data Transfer)」という項目はありません。



“datatransfer”と入力し
表示される項目でフィル
タリング

注1 請求書に記載のデータ転送料と合計値が一致しない場合もございます。参考値としてご利用ください。

注2 時間単位とリソースレベルのアクセスの有効化が必要

RIが適用されたリソースの確認

「時間単位とリソースレベルのアクセス」設定を活用する^(※1)

参照可能範囲は直近14日間のため、14日以上データを参照するためには、**コストと使用状況レポート**の検討が必要



料金タイプで
「適用された予約の使用」
を選択しフィルタリング

注1 時間単位とリソースレベルのアクセスの有効化が必要

注2 AWS のコストと使用状況レポートには直接の費用は発生しませんが、標準の Amazon S3ストレージ料金が適用されます。

Savings Plansが適用されたリソースの確認

「時間単位とリソースレベルのアクセス」設定を活用する^(※1)

参照可能範囲は直近14日間のため、14日以上データを参照するためには、**コストと使用状況レポート**の検討が必要



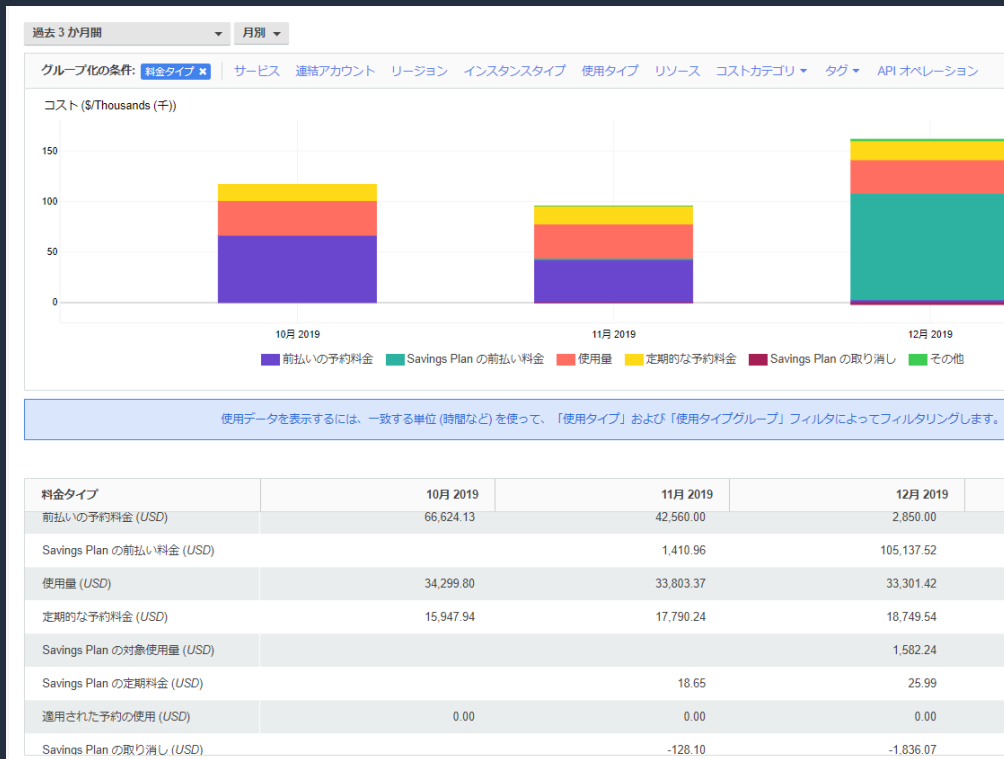
料金タイプで
「Savings Plan の対象使用量」
を選択しフィルタリング

注1 時間単位とリソースレベルのアクセスの有効化が必要

注2 AWS のコストと使用状況レポートには直接の費用は発生しませんが、標準の Amazon S3ストレージ料金が適用されます。

RIとSavings Plansの両方を保有している場合のコスト確認

料金タイプの意味を把握する



項目	詳細
前払いの予約料金	RIの前払い料金
定期的な予約料金	RIの月額固定料金
適用された予約の使用	RIが適用された使用量に対する料金
Savings Planの前払い料金	Savings Plansの前払い料金
Savings Planの取り消し	Savings Plansにより割引かれた料金
Savings Planの定期料金	Savings Plansの月額固定料金
Savings Planの対象使用量	Savings Plansが適用された使用量に対する料金



まとめ

まとめ

Cost Explorerでできること

- 最大過去13ヶ月分のAWSのコストを**グラフで可視化**
- **フィルター**や**グルーピング**によるカスタマイズ
 - メンバーアカウント毎のコスト分析
 - タグによるプロジェクト毎のコスト分析
- **リザーブドインスタンス(RI)**および **Savings Plans**の分析
 - コスト削減効果の確認
- **コスト最適化提案**の推奨
 - EC2リソースでの無駄遣いはないか
 - RIによるコスト削減の余地はないか
- 過去の使用状況から今後3ヶ月間のコストを**予測**

参考資料

- AWS Cost Explorer
<https://aws.amazon.com/jp/aws-cost-management/aws-cost-explorer/>
- AWS 初心者向け Webinar ～料金編～
<https://aws.amazon.com/jp/aws-jp-introduction/ondemand/aws-cost/>
- Cost Explorerによるコストの分析
https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/awsaccountbilling/latest/aboutv2/cost-explorer-what-is.html
- Billing and Cost Management の権限リファレンス
https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/awsaccountbilling/latest/aboutv2/billing-permissions-ref.html
- 新割引オプション "Savings Plans" によるコスト最適化のご提案
<https://www.slideshare.net/AmazonWebServicesJapan/20191212-savings-plans>
- Using Your Coverage Report
https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/savingsplans/latest/userguide/ce-sp-usingCR.html

Q&A

お答えできなかったご質問については

AWS Japan Blog 「<https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/>」にて
後日掲載します。

AWS の日本語資料の場所「AWS 資料」で検索



日本担当チームへお問い合わせ サポート 日本語 ▼ アカウント ▼

コンソールにサインイン

製品 ソリューション 料金 ドキュメント 学習 パートナー AWS Marketplace その他 🔍

AWS クラウドサービス活用資料集トップ

アマゾン ウェブ サービス (AWS) は安全なクラウドサービスプラットフォームで、ビジネスのスケールと成長をサポートする処理能力、データベースストレージ、およびその他多種多様な機能を提供します。お客様は必要なサービスを選択し、必要な分だけご利用いただけます。それらを活用するために役立つ日本語資料、動画コンテンツを多数ご提供しております。(本サイトは主に、AWS Webinar で使用した資料およびオンデマンドセミナー情報を掲載しています。)

AWS Webinar お申込 »

AWS 初心者向け »

業種・ソリューション別資料 »

サービス別資料 »

<https://amzn.to/JPArchive>

AWS Well-Architected 個別技術相談会

毎週“W-A個別技術相談会”を実施中

- AWSのソリューションアーキテクト(SA)に
対策などを相談することも可能

- 申込みはイベント告知サイトから

(<https://aws.amazon.com/jp/about-aws/events/>)

AWS イベント

で[検索]



ご視聴ありがとうございました

AWS 公式 Webinar
<https://amzn.to/JPWebinar>



過去資料
<https://amzn.to/JPArchive>

